

発 言 通 告 書

次のとおり発言の通告をいたします。

平成29年 9月 1日

御殿場市議会議長 様

御殿場市議会議員 10番 高木 理文

議長



12時 25分

発言の種別 代表質問・一般質問(一括質問一括答弁方式) 一問一答方式)※選択制

質問事項1 軍事訓練から住民の生活を守る自治体の責任について

具体的な内容 本年9月8日から15年ぶりの日米共同訓練が行われることになった。さらに104訓練も引き続き行われる。一連の軍事訓練では2,400人以上の人員が参加する大規模なものである。自衛隊ヘリコプターや米海兵隊のMV22オスプレイの事故も続いている。軍事訓練に起因するリスクから住民生活を守る責任が自治体にある。

質問

- 1 日米共同訓練の訓練内容と受け入れに至った経緯について伺う。
- 2 住民生活を守る取り組みについて伺う。
- 3 軍用機による事故への対応について伺う。

発言の種別 代表質問・一般質問(一括質問一括答弁方式) 一問一答方式)※選択制

質問事項2 御殿場市の指定管理者制度について

具体的な内容 当市は御殿場型NPMの推進を図る中で、業務のアウトソーシングを進め、すでに指定管理者制度、PFI、業務委託などに取り組んでいる。業務のアウトソーシングの中で指定管理者制度はその大きな柱であるが、全国でも問題が発生し、直営に戻す事例も生まれている。当市の実態について以下伺う。

質問

- 1 当市における制度適用施設の現況について伺う。
- 2 御殿場総合サービス株式会社の課題について伺う。
- 3 自治体の果たす責任について伺う。